



校長だより

日中丸



第 25 号
H30. 12. 21

日間賀中学校長
鈴木 康弘

※イラストは、本校生徒 宮地志奈さん が作成

2学期が終わりました。ありがとうございました。

2学期が終わりました。島民体育祭、日中祭、持久走大会、合唱コンクール等、大きな行事がたくさんありました。それぞれの行事では、企画・準備・運営など、生徒たちは本当によくがんばったと思います。どの行事に対しても前向きに取り組み、充実したものにできるというのは素晴らしいことです。今後も生徒たちのよさをさらに引き出すことができるように、職員一同努力していきたいと考えています。

この2学期も保護者の方には、さまざまな場面で本当にお世話になりました。ありがとうございました。それでは、よいお年をお迎えください。

合唱コンクール 12.18(火)

合唱コンクールが行われました。実行委員会を組織し、実行委員を中心に準備・運営を行いました。また、各学年では、練習も実行委員と級長が中心となって進めてきました。当日は、どの学年も練習の成果を披露することができました。それぞれの学級が一つになった瞬間でした。

ご来校いただき、温かい拍手をいただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



朝会より 12.17(月)

生徒発表 (12月のテーマ：人権について)

坂口天璃さん (1年)

僕が人権と聞いて最初に思いつくのは「差別」です。

「差別」といってもたくさんあります。顔の色や性別の違いだけでみんなからいやがられる「人種差別」や、まれに男なのに男が好きなどと言う人が受ける「性差別」や、男性にししかしてはいけないなどとされる「女性差別」など、たくさんの差別があります。

この「差別」をなくすために世界では、反差別国際運動「IMADR」という団体があります。世の中には差別を反対する人や、差別をする人など、人それぞれですが、この日間賀中学校でも差別する人や差別しない人がいると思います。「差別」のない世の中になることを願っています。

鵜飼麻奈先生の話

こんな話をしてくれました。

今週で2学期が終わります。私は、3学期間の中で、一番2学期が好きです。行事がたくさんあり、みんなと一緒に盛ることが出来るからです。行事は、日ごろの学校生活では感じるできない感動を味わうことができます。明日は、合唱コンクール当日ですね。一年生は一回一回の練習を大切に練習を重ねてきました。本番はトップバッターとして「It's 唱 time」にふさわしい幕開けをしてほしいと期待しています。二年生は、いつも透き通ったハーモニーが聞こえてきていました。二年生の底知れない団結力を明日は最大限に発揮してほしいと思います。三年生は、中間発表の時点で驚かされました。中学校生活最後の合唱コンクール、聞いている人たちに、1・2年生に、思いを込めて歌を奏でてほしいと思います。それぞれの学級の色を出しきって、2学期を気持ちよく締めくくってください。



2学期終業式 12.21(金)

平成30年度 2学期終業式 校長の話

今日で2学期が終わります。2学期は、島民体育祭、日中祭、合唱コンクールなど多くの行事がありました。日中祭では総務委員や各学級、各部が、合唱コンクールでは実行委員が、それぞれ自分たちで企画し、準備・運営を行うことができました。自分たちの手で行事を作り上げることができたのは、大変すばらしいことだと思います。その姿を見て、君たちの成長を感じました。一步一步着実に成長していますね。

また、2学期は島民の皆さんとふれあう場が多く、今年の日間賀サミットのテーマでもある「ふれあい」について学び、考える場がたくさんありました。島民の皆さんから、たくさんの励ましや支援をいただきました。君たちからは、島民の皆さんに元気になってもらおうと、和太鼓演奏や「先大見笑」のあいさつに取り組む姿が届けられました。これで十分だと考えている人はいないと思います。まだまだこれから、がんばる必要もあるのではないのでしょうか。1年の終わりという節目でもあり、2学期の終わりという節目でもあるこの時期に、「ふれあい」という視点で振り返ってみましょう。

もう一つ振り返ってほしいことがあります。それは、今年の1月に立てた目標、2学期のはじめに立てた目標を達成することができたかという視点です。2・3年生は、1月の「新年に誓う会」で発表した目標が達成できたでしょうか。1年生も、新年を迎えた際に立てた目標を達成できたでしょうか。このように振り返ることで、君たちは、また一つ成長できると思います。ぜひ、振り返ってみましょう。

さて、明日からは、16日間の冬休みに入ります。それぞれの過ごし方があるだろうと思いますが、一日一日をなんとなく過ごすことのないように、しっかりと計画を立て、目標をもった過ごし方をしてほしいと思います。無計画にだらだらと過ごしていると、貴重な休みも無駄になってしまいます。この16日間で、ぜひ、取り組んでほしいことが3つあります。

1つ目は、どの家庭にとっても年末年始はたいへん忙しい時期です。家族の一員として、この機会に親の仕事を手伝うとか、家の掃除をしっかりと手伝うなど、家族から感謝されるような仕事をやってもらいたい。

2つ目は、計画的に学習を進めてほしい。「やるべきことはやる やった方がいいと思うこともやる」という強い意識をもって、自分に負けないように絶対にあきらめることなく努力してくれると信じています。

3つ目は、夏休み前にも話しましたが、何でもいから毎日続けてほしいということです。何でもいから、これをやると決めて、それを冬休み中続けましょう。それが、君たちの心と体をさらに鍛え、豊かにしてくれるはずです。

それでは、1月7日の3学期始業式には、みんなが、健康で元気よく登校できることを願っています。少し早いですが、よい年を。